

# 目次

<b>第Ⅰ章 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的 .....	3
2 調査設計 .....	3
3 調査内容 .....	4
4 回収結果 .....	4
5 報告書の見方 .....	5
<b>第Ⅱ章 回答者のプロフィール</b> .....	<b>7</b>
1 性別 .....	9
2 年齢 .....	9
3 職業 .....	10
4 最終学歴 .....	10
5 結婚の有無 .....	11
6 配偶者の年齢 .....	11
7 配偶者の職業 .....	12
8 配偶者の最終学歴 .....	12
9 子供の有無 .....	13
10 一番下の子供の状況 .....	13
11 家族構成 .....	14
12 居住地域 .....	14
<b>第Ⅲ章 調査結果の要約</b> .....	<b>15</b>
<b>第Ⅳ章 調査の結果</b> .....	<b>33</b>
1 男女平等に関する意識について .....	35
(1) 男女の地位の平等感 .....	35
(2) 性別役割分担意識 .....	43
(3) 性別役割分担に同感する理由 .....	48
(4) 性別役割分担に同感しない理由 .....	51
(5) メディアでの性に関する表現について .....	54
2 家庭生活・子育てについて .....	58
(1) 家庭生活での役割分担 .....	58
(2) 家庭生活上で担うべき役割分担 .....	65
(3) 家庭生活の優先度 .....	73
(4) 子育てへのかかわり .....	77
(5) 子育てへのかかわりが十分でない原因 .....	82

3 男女の就業・仕事について	86
(1) 女性の働き方の現実と理想	86
(2) 勤務先の女性の労働環境	92
(3) 男性が育児・介護休業を取得することについての考え	94
(4) 女性が結婚後、出産後も退職せずに働き続けるために重要なこと	98
(5) 女性が結婚や出産のために退職し、その後再就職するために重要なこと	102
(6) 仕事と家庭の両立に必要なこと	106
4 男女の社会参画について	110
(1) 地方自治体などの施策への女性の意見・考え方の反映度	110
(2) 女性の意見や考え方が反映されていない理由	114
(3) 特に女性の参画が進むべき分野	119
(4) ポジティブアクションに対する考え方	122
(5) 社会活動の参加経験と今後参加したい社会活動	125
5 男女間における暴力について	132
(1) 夫婦間の暴力と認識される行為	132
(2) 配偶者等への暴力の加害経験	143
(3) 加害行為に至ったきっかけ	154
(4) 配偶者等からの暴力の被害経験	158
(5) 配偶者等からの暴力の被害経験の時期	166
(6) 命の危険を感じたこと	171
(7) 暴力を受けた時の対処（心情）	172
(8) ケガや医師の治療	173
(9) 子どもの目撃	174
(10) 子どもへの行為	175
(11) 暴力に関する相談	177
(12) 相談した相手	178
(13) 相談できなかった理由	180
(14) 特定の異性からの執拗なつきまとい等の被害経験	184
(15) 命の危険を感じたこと	186
(16) 交際相手の有無	187
(17) 交際相手からの暴力の被害経験	189
(18) 相談した相手	194
(19) 相談できなかった理由	195
(20) 行為を行った経験の有無	196
(21) 不愉快な経験の有無	202
(22) 不愉快な経験についての相談の有無	209
(23) 不愉快な経験を相談した相手	211
(24) 相談できなかった理由	212
(25) 不愉快な経験をなくすための取組	213

6 男女共同参画を推進するための取組について .....	215
(1) 男女共同参画に関する言葉の認知度 .....	215
(2) 男女共同参画社会実現のために必要なこと .....	226
<b>第V章 自由回答 .....</b>	<b>229</b>
<b>第VI章 調査票 .....</b>	<b>241</b>